

# ひろの

# 議会だより

No.160

こども園  
発表会

こども園の発表会が  
開催され、歌やダンス  
が披露されました。

令和5年12月2日撮影



QRコードを読み込  
むと議会の情報を見  
ることができます。

P2

新・議会構成決定  
(11月臨時会)

P4

議員の紹介

P6

こんなことが  
決まりました  
(12月定例会)

P9

4人の議員が  
町政を問う  
(一般質問)



# 新・議会構成決定

議長



渡邊 正俊

副議長



遠藤 浩

2024年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
町民の皆様は穏やかに輝かしい新春を迎えられたことと思います。衷心よりお喜び申し上げます。

昨年の夏は記録的な猛暑が続き、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、中止が心配されましたが、「サマーフェスティバル」「ひろの童謡まつり」などをはじめとする各種行事が盛大に開催され、町内外の多くの人に明るい話題として提供することができました。議会としてもこの歩みを応援してまいります。

さて、広野町議会は昨年の改選から議員定数が10人から8人になり、議会の役割、議員の責務が一層重要になりました。

新たな気持ちで議員一同、明るく元気な広野町を目指し町民の負託に応えるべく鋭意努力、研鑽してまいる所存ですので、本年も、より一層のご指導、ご協力を賜りますようお願いいたします。

今年が皆様にとりまして幸せ多い年でありますよう心よりご祈念申し上げます。

初議会  
11月臨時会

令和5年11月20日から新たな議員構成でスタートしました。  
11月21日に議会改選後の初議会（臨時会）を開催し、議長・副議長の選挙を指名推選により行ったほか、各委員会構成などを決定しました。

◎は委員長、○は副委員長

## 議会運営委員会



議長の要請で、議会の会期・日程等を決め、円滑に議会運営が行えるよう、議長へ答申する。

議会会議規則や委員会条例などの調査や改正等の審査を行い、改正案の提出も行う。

後方) 西内 玄太 北郷 伯弘 遠藤 浩  
前方) ◎門馬 まりえ ○渡邊 忠義

## 総務文教常任委員会



総務課、復興企画課、町民税務課及び教育委員会の所管に関する事務について、調査を行う。  
例) 広野駅周辺開発、給食センターの改修 など

後方) 渡邊 正俊 西本 久雄  
前方) ◎西内 玄太 ○門馬 まりえ

## 産業厚生常任委員会

健康福祉課、こども家庭課、環境防災課、産業振興課及び建設課の所管に関する事務について、調査を行う。

例) 農林業の振興、道路行政、水行政 など

後方) 遠藤 浩 渡邊 忠義  
前方) ◎北郷 伯弘 ○高木 光雄



## 広報委員会



インタビューや写真撮影を行いながら「議会だより」の編集や校正を行い、定例議会終了後、約1か月間で発行するなど、議会活動の広報を行う。

後方) 北郷 伯弘 高木 光雄 遠藤 浩  
前方) ◎西内 玄太 ○西本 久雄

### 双葉地方広域市町村圏組合議会

渡邊 正俊 (総務常任委員会)  
門馬 まりえ (保健衛生常任委員会)  
西内 玄太 (消防厚生常任委員会)

### 双葉地方水道企業団議会

遠藤 浩 西本 久雄

## 監査委員



例月現金出納検査や決算審査など、町の財務に関する事務について、法令に違反していないか、効率的に行われているかを監査します。

北郷 伯弘

# 議員の紹介

- ①年齢
- ②略歴
- ③当選回数
- ④広野町の好きなところ
- ⑤関心のある行政分野
- ⑥抱負・ひとこと

議員番号3番

## 高木 光雄 議員



- ①72歳
- ②清水建設株式会社
- ③1回
- ④一年中温暖、結（ゆい）がある
- ⑤企業誘致（折衝分野）、インフラ整備

⑥清水建設一筋に47年間勤めた一番の財産は人脈構築です。今回の選挙でも多くの方とぬくもりのある握手をさせていただきました。ぬくもりを心に刻み、モットーである【勤儉力行】の精神を貫き、広野町の更なる発展を目指して頑張ります。

議員番号4番

## 渡邊 正俊 議員



- ①74歳
- ②広野町消防団長
- ③6回
- ④海、山、川、年間を通しての自然、景観
- ⑤行政全般



⑥町民の議会としての役割をもって、明日に希望もてる町政を確立するべく、議員として責任をもって活動し、負託に応えていきます。

議員番号7番

## 遠藤 浩 議員



- ①54歳
- ②会社員
- ③4回
- ④温暖な地域である様に町民も暖かい
- ⑤教育と人材育成、子育て、高齢者支援

⑥今期、議員各位の推薦を受け副議長に就任し、その役目と責任の重さに身の引き締まる思いであります。今後は、議長の補佐役として議会内の改革を推進すると共に議員間の調和と議会活動を活性化し、町民福祉の向上はもとより「町民から信頼される議会」を目指して新たな議会運営に努めて参ります。

議員番号8番

## 門馬 まりえ 議員



- ①74歳
- ②福島県職員
- ③4回
- ④海あり山ありで自然に恵まれている
- ⑤保健福祉行政

⑥東日本大震災同年11月の選挙から議員として活動してきました。初めは町民の皆様の健康をどう守るかが私の目標でした。間もなく震災後13年を迎えようとしています。これから広野町の健康づくりとフレイル予防等に注視しながら、議会が組織として町民の声を汲み取りながら議論を重ねて、福祉の向上に取り組んでいきたいと考えています。

# 広野町議会

議員番号1番

## 西本 久雄 議員



- ① 47歳
- ② コンサルタント業
- ③ 1回
- ④ 各所に素晴らしい景観があるところ
- ⑤ 商工業振興、生涯学習、教育、イベント

⑥ 今回初当選し、新人議員となることとなりました。改めて町政にこれ、議員活動についてこれから多くを学びながら、より良いこれからの広野町の為に全力で臨んで参ります。これまで広野町で勤務し、商工業、生涯学習でのつながりを活かして、更にこれからの多くの人達とつながり、多くの声を聞き、広野町のことから、町政に反映できる様、精一杯働きま

議員番号2番

## 渡邊 忠義 議員



- ① 70歳
- ② 整体師
- ③ 1回
- ④ 五社山と連なる山
- ⑤ 農業、教育、税務

⑥ 町民の皆様と共に広野のまちづくりをするため、皆様の声を議会に届け、これまでも、これからの、誰もが「広野に暮らして良かった」と言える町を目指します。●会話がはずむ●みんなで考える●自分らしい人生が歩める●わくわくする●誰もが対等に話し、聞くこの5つを町づくりの柱として、町民の皆さんと共に、出来る事から一歩ずつ着実に取り組みます。

議員番号5番

## 西内 玄太 議員



- ① 30歳
- ② 広野町職員
- ③ 1回
- ④ 一年中過ごしやすい気候
- ⑤ 財政健全化



⑥ 町や議会での職員経験を活かして、実行力をもって、思い切った政策提案をしていきます！

議員番号6番

## 北郷 伯弘 議員



- ① 69歳
- ② 土地改良区理事
- ③ 3回
- ④ 海、山、道路に近い
- ⑤ 幼小中高成人参画の教育、自立を目指す福祉

⑥ 気候変動と世界情勢の変化が起きていることを素直に受け止めて、「なぜ」「どうして」を想い、前進していくためにも健康第一、安全第一、加えて交通安全も含めて、強い身体と敬う心を持って、「窓を開ければヒントが見える」そのヒントを町民の声として、行政に反映できるよう誠実に努めて参ります。

# いっくんないっくが決まりました

令和5年第4回議会定例会を12月12日から13日までの2日間の会期で開きました。  
町長から町政全般についての経過報告が述べられるとともに、一般会計・特別会計補正予算を含む全16議案が提出され、慎重に審議しすべて原案のとおり可決しました。  
また、令和5年12月22日をもって、任期満了となる選挙管理委員会委員と同補充員の選挙を指名推選により行い、各4名を新たに選任しました。

## 教育委員会委員

令和5年12月24日をもって、任期満了となることから、新たに志賀幸江氏を適任と認め、教育委員会委員に任命することに同意しました。

任期は令和5年12月25日から4年間です。



しが ゆきえ 氏  
志賀 幸江 氏  
(下北迫)

## 選挙管理委員会

令和5年12月22日をもって、任期満了となることから、新たに委員4名、補充員4名を選任しました。

任期は令和5年12月23日から4年間です。

### ●委員

ねもと かずみ 氏 (上浅見川)  
根本 克美  
わらい じゅんいち 氏 (下北迫)  
藁谷 淳市  
すずき まさお 氏 (上北迫)  
鈴木 正夫  
さくらおか つよし 氏 (折木)  
桜岡 強

### ●補充員

はりう ひろみ 氏 (折木)  
針生 寛美  
いけだ せいじ 氏 (上浅見川)  
池田 清治  
すずき 方夫 氏 (上北迫)  
鈴木 方夫 氏 (夕筋)  
遠藤 正夫

## 産前産後期間の国保税を減額

国の法律が改正され、国民健康保険税について、令和6年1月1日から産前産後期間の保険税軽減措置（所得割額と均等割額の減額）が創設されることとなりました。

- 単胎妊娠：出産予定日（出産日）が属する月の前月から出産予定日（出産日）が属する月の翌々月までの計4ヶ月分の減額
- 多胎妊娠：出産予定日（出産日）が属する月の3ヶ月前から出産予定日（出産日）が属する月の翌々月までの計6ヶ月分の減額

## 質疑 他保険制度の軽減措置は

渡邊 忠義 議員

国民健康保険のほか、他の保険においても同じような金額の軽減措置がされているのか伺います。

岡 町民税務課長

他の保険、協会けんぽ等は、かたちは全く違うにしても、何らかの優遇措置は他の健康保険の方が先行して実施しております。国民健康保険はようやくこういった妊婦に関する軽減措置が講じられたという状況です。

# 北釜・大谷地原線道路改良舗装工事 変更契約

現地精査の結果、大型ブロックの数量に変更が生じたことに伴い、工事請負額を増額する工事請負変更契約の議案を可決しました。

工事の名称	北釜・大谷地原線道路改良舗装工事
工事の場所	下北迫字東町地内
当初請負額	58,960,000円
変更請負額	62,218,200円
増額	3,258,200円
工期	着工 令和5年5月19日 完成 令和6年2月29日（変更無し）
請負者	西本建設株式会社



見通しが良くなった北釜・大谷地原線交差点

## 質疑 当初設計と差が生じた原因は

遠藤 浩 議員

設計の段階で、ブロックを設置する面積等はあらかじめ出ていると思いますが、何か変更に至る理由はあったのかお聞きします。

松本 建設課長

町で当初設計する際、測量等しながら数量を決めておりますが、事業者が現地を起工測量をした結果、施工箇所は縦断勾配がきつく、ブロックを階段状に施工することになったため差が生じました。

## 令和5年12月補正

今回の補正は、歳入では国庫支出金、諸収入が計上され、歳出では臨時特別給付金や高倉山展望台等整備工事の費用などが計上され、一般会計は歳入歳出それぞれ4556万円が増額されました。

会計名	補正額	補正後の予算額	
一般会計	4556万円	57億8417万円	
特別会計	国民健康保険	97万円	8億3238万円
	土地開発事業		9743万円
	公共下水道事業	28万円	2億0676万円
	農業集落排水事業		3697万円
	介護保険	372万円	8億2770万円
	後期高齢者医療	1676万円	4226万円
合計	6729万円	78億2767万円	
主な内容 ・臨時特別給付金（物価高騰対応重点支援金） 2954万円 ・森林環境贈与税事業（高倉山展望台等整備工事） 1149万円			

## 質疑 3万円未受給への対応は

遠藤 浩 議員

電力等価格高騰重点支援金（3万円）を受給した世帯に臨時特別給付金（7万円）をプッシュ型で支給する。電力等価格高騰重点支援金を申請していない方はいるのかお聞きします。

佐藤 健康福祉課長

申請していない方はいます。臨時特別給付金の申請に併せて電力等価格高騰重点支援金を申請いただくよう通知をする予定です。

# 委員会報告

## 閉会中の継続調査事件を決定

### 産業厚生常任委員会

#### 調査件名

- 所管施設の調査について
- 浅見川源流域の水質保全について

所管施設の運営状況の確認と、浅見川源流域の水質保全について注視する必要があると判断し、閉会中の継続調査としました。



浅見川の上水道大船水源

### 総務文教常任委員会

#### 調査件名

- 給食センターの改修について
- 広野駅周辺開発について

給食センターの改修、駅東側における宅地（広野駅東ニュータウン）の販売、駅舎の改修などの計画が実現に向け進行しているところであり、今後も注視していく必要があると判断し、閉会中の継続調査としました。



開発が進められる広野駅周辺

## 町村等監査委員功労者表彰



10月24日、渡邊正俊議長が町村等監査委員功労者として全国町村監査委員協議会会長より表彰されました。

この表彰は、渡邊正俊議長が双葉地方広域市町村圏組合の議員選出監査委員として、平成25年11月29日から令和5年9月1日までの9年11か月と、長きに渡り、監査事務に尽力するとともに、町村自治の振興発展に貢献された功績に対して贈られたものです。

# 4人の議員が 町政を問う

## 門馬 まりえ P10

- 地域公共交通活性化事業について
- 国民健康保険税の徴収について

## 高木 光雄 P11

- 広野町役場組織体制（雇用・教育）について
- 広野町一般財源の歳入について
- 企業誘致活動について

## 西内 玄太 P12

- 決算不認定後の対応について
- 職員への不当要求の防止について

## 渡邊 忠義 P13

- 原子力被災12市町村農業者支援事業に係る事業実施計画書の承認について
- 広野町振興公社に新たな組織として、農業を振興する課は設置出来ないか
- 6月定例会の際に議員が一般質問した採石場埋め戻し計画の答弁内容について

# 席

一般質問は、公の場である議会で、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いたですものです。

# 追跡 レポート

## あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか、どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

令和5年3月定例会 一般質問

門馬 まりえ 議員

### 学校図書館 蔵書の状況は

当町の小中学校は、文部科学省が2026年度までの達成に向け示した「学校図書館図書標準」の蔵書数を達成しているか伺います。

### 中学校において2604冊の不足

「学校図書館図書標準」による蔵書数は、広野小学校は6040冊、広野中学校は6080冊です。

令和5年3月現在の蔵書数は広野小学校は16590冊、広野中学校は3476冊となっており、中学校において2604冊の不足となっています。

### 達成に向け整備充実を推進

令和5年12月末までに、広野中学校においては新たに594冊の図書を購入し、達成に向け整備充実を推進しています。

広野小学校においては新たに521冊の図書を購入し、図書の更新に取り組んでいます。



整備が進む広野中学校図書室



もんま 門馬 まりえ 議員

地域公共交通活性化事業

利用した町民の声は

町長／不便を感じているとの声も

**門馬**：町は令和5年7月3日から従来の路線バスとデマンド交通を組み合わせたハイブリット方式を導入しましたが、現在までの町民の利用状況を伺います。

**町長**：現在までの町民の利用状況は、令和5年11月末現在、路線バスが3416人、デマンド交通が246人となっています。

**門馬**：利用した町民からはどのような声があるのか伺います。

**町長**：令和5年7月に利用者から意見を聴取した結果、「路線バスの運行日に合わせて予定を組んでいる」「車を運転しないので町民バスはありがたい」「タクシー利用の方がいい」「デマンド交通の予約に手間がかかる」「バスの本数が減って不便を感じている」等の声が寄せられました。令和6年度に向けて、利用者からご意見や町民の声を基に、広野町地域公共交通活性化事業「NOSSE(のっせ)」の充実、福祉の更なる展望に取り組んでいきます。



広野町地域公共交通活性化事業「NOSSE(のっせ)」  
左) 路線バス、右) デマンドタクシー

国民健康保険税

収納は順調か

町長／一層の収納率向上に取り組む

**門馬**：今年度より国民健康保険税の納付が開始されました。令和5年度広野町国民健康保険事業計画によると滞納者対策も計画にあげていますが、4期分までの収納は順調か伺います。

**町長**：国民健康保険税の納期別収納率については、第1期分92.8%、第2期分92.4%、第3期分92.3%、第4期分86.5%の状況にあります。税負担の公平性を確保するため一層の収納率向上に取り組む、適正な賦課、徴収に取り組んでいきます。

原子力災害被災地域における医療・介護保険料(税)などの減免措置

「第2期復興・創生期間」以降における東日本大震災からの復興の基本方針において、「被保険者間の公平性などの観点から、避難指示解除の状況も踏まえ、適切な周知期間を設けつつ、激変緩和措置を講じながら、適切に見直しを行う」こととされています。

- ・国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の保険料(税)

令和4年度まで…全額減免  
令和5年度………1/2減免  
令和6年度以降…減免終了

## 役場組織体制

### 職員の能力向上教育は

#### 町長／自治研修センターの研修を受講

**高木**：現在、職員は何か、そのうち、東日本震災発生時に在籍していた職員は何名か伺います。

**町長**：現在、会計年度任用職員を含めた全職員数は137名、そのうち、東日本震災時に在籍していた職員数は50名です。

**高木**：現在、体調不十分、病気で休んでいる職員はいますか、もしいるとすればどのようなフォローをしているのか伺います。

**町長**：現在、病気休暇を取得している職員は1名です。勤務時間の短縮や在宅勤務などの職務軽減勤務等を講じ、円滑な復職に向け取り組んでいます。

**町長**：現在、病気休暇を取得している職員は1名です。勤務時間の短縮や在宅勤務などの職務軽減勤務等を講じ、円滑な復職に向け取り組んでいます。

**高木**：職員の職務・対応能力向上教育はどのようなにして実施しているのか伺います。

**町長**：福島県と県内市町村が共同で設置する「財団法人ふくしま自治研修センター」における研修を受講することで、職員の資質向上に取り組んでいます。

**高木**：人事考課制度をどのように実施しているのか伺います。

**町長**：業績評価、能力行動評価の2つの項目で評価しています。

## 一般財源歳入

### 町内企業との連携は

#### 町長／連絡協議会、異業種交流会に参加

**高木**：一般会計歳入の主要資源について、平成21年度、平成28年度、令和4年度分の収入額を伺います。

**町長**：平成21年度は町税の20億3千万円、平成28年度は町税の28億9千万円、令和4年度は町税の38億9千万円です。

**高木**：人口減少傾向で町民税の負担増加は期待できないと思います。固定資産税へ注目した時、令和4年度分で広野町の一番大きな納税事業所及び金額を伺います。

**町長**：令和3年11月に運転を開始した広野IGCC発電所の広野IGCCパワーカーン会社であり、納付額は17億377万円です。

**高木**：広野町内の企業に対して定期的に訪問し、幹部との懇談会、現状を確認、時には雇用の確保等も併せて要望書等を提出しているか伺います。

**町長**：「広野町立地企業連絡協議会」を組織し、総会、役員会において相互の連絡調整、情報、意見交換を実施し、要望等を行っています。

また、令和5年2月には広野町商工会員と広野町立地企業連絡協議会会員、町が参加し、情報交換と相互の交流を目的として「異業種交流会」が開催されました。

## 企業誘致活動

### 成果はあがっているのか

#### 町長／15事業所が入居

**高木**：町の所有している未売地、あるいは貸し出し用地面積は、どのくらいあるか伺います。

**町長**：広野駅東産業団地について、賃貸可能区画及び面積、4区画約1・7haとなっています。

東町産業団地について、賃貸可能区画及び面積、4区画約3・6haとなっています。

**高木**：町では、企業誘致活動を誰が、どのように実行しているのか、またその結果、成果はあがっているのか、さらに、課題は何なのか、現状を伺います。

**町長**：復興企画課と産業振興課が連携し事業を遂行しています。震災後に誘致した企業は、広野工業団地が6事業所、広野駅東産業団地は8事業所、東町産業団地は1事業所となっています。

広野駅東産業団地、東町産業団地において、空いている8区画のすべては、現在、企業との商談中となっております。ご案内できる区画は無く、確実に成果を期している現状にあります。

課題は、避難生活が継続している双葉地域で新規採用となる労働力の確保となっています。



たかぎ みつお  
高木 光雄 議員



にしうち げんた 議員  
西内 玄太

令和4年度一般会計決算

議会が不認定とした理由は適切か

町長／行政執行に瑕疵は無い

西内：令和5年第3回定例会において、令和4年度広野町一般会計決算が不認定となったことについて、議会が不認定とした理由は適切であったと考えているか、適切であったと考える場合、どのような措置を講じるか伺います。

町長：不認定の理由として、道の駅整備事業が休止となった問題で執行者は説明責任を果たしていない、広野町振興公社は令和3年度の決算で赤字を出しながら議会で報告がないとのことですが、道の

駅整備事業については、産業厚生常任委員会継続調査、全員協議会並びに住民説明会において説明を行っています。道の駅に関する調査特別委員会が延べ9回開催され、令和4年12月、道の駅に関する調査特別委員会報告において、ボーリング調査内容に判断の誤りはないとの報告については、総意を得ていると受け止めています。広野町振興公社については全員協議会において、広野町振興公社の業務改善と二ツ沼総合公園内の施設管理における指定管理と業務



休止となった道の駅整備事業

委託の仕分け等を行う経営改善計画を説明しています。

本件の不認定の理由については、行政執行に瑕疵は無く適切であり、法に基づき措置を講ずる必要はないと捉えています。

反問権は必要か

西内：議会での一般質問や議案への質疑において、町長や各課長等に反論を含む※反問権が必要と考えるか伺います。

※反問権は質問者に対して問い返すことができる権利

町長／組織的取組を行い、適切に対処

組織としての対応は

職員への不当要求

西内：多様化する行政需要に限りある職員数で対応し、公正かつ迅速な職務の執行を確保するため、職員等に対する不当要求行為等があった場合には、組織として毅然とした対応を行う必要がありますが、町の方針を伺います。

町長：「広野町不当要求行為等の排除に関する要綱」を制定し、組織的取り組みを行うことにより事案に適切に対処し、職員の安全と事務事業の円滑かつ適正な執行に取り組んでいます。

不当要求行為等に対して、職員個人が問題を抱え込むことのないよう、課長等を中心とした組織において毅然として対応するとともに、その内容が重大で慎重な対応を要する事案については、全庁横断的な対応を図るため、「不当要求行為等排除対策委員会」において協議し、職員の安全と事務事業の円滑かつ適正な執行に取り組んでいます。



わたなべ ただよし  
渡邊 忠義 議員

原子力被災12市町村農業者支援事業

事業継承者の計画承認は

町長／同一申請者とみなされ不承認

**渡邊**：農業者が本事業の申請をし、承認されたものの、その後申請者が死亡し、その子が営農再開に取り組み、新規農業就業者として本事業の申請をする場合、現制度上では、同一作物の2回目の申請は補助対象外となっています。

若い農業担い手が農業従事者として活動していけるよう、制度の改正を国・県に働きかけるべきと思いますが、町長の考えを伺います。また、認定農業者に認定を受ければ承認されるのか併せて伺います。

**町長**：現行制度上、施設を継承した者は同一申請者とみなされ、同一作物による2回目の事業実施計画の承認を受けることはできません。

国は、農業者が認定農業者として認定を受けた場合、機械等の導入に際し、JAなどの金融機関より長期低利融資が受けられる等の支援、町は、農業担い手確保事業の一つとしてスマート農業を導入する経費の一部を補助する支援策を講じている現状にあります。新たに認定農業者として認められた場合でも同一作物による2回目の事業実施計画の承認を受けることはできません。

広野町振興公社

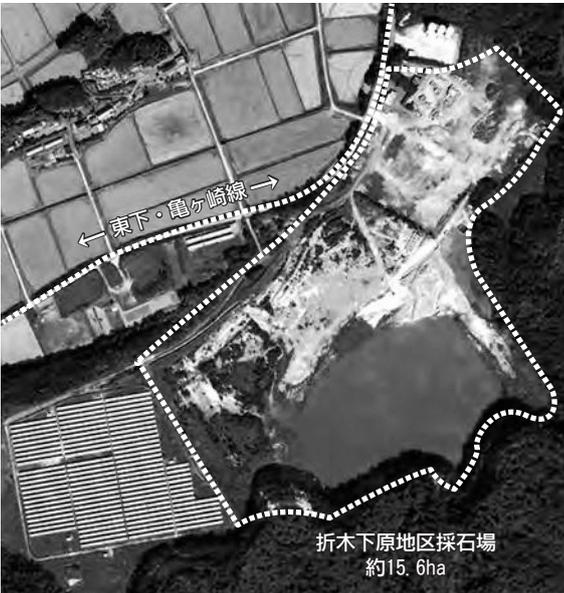
農業振興課の設置は

町長／組織体制の見直しを協議

**渡邊**：日本は食料自給率が低く、輸入に依存していますが、地域農業の振興によって多くの問題が解決可能になるのではないのでしょうか。

広野町で町民が自給を目指し、農業振興を強化するために農業振興課を設置してみてもどうか伺います。

**町長**：町の農業施策について、町直営で運営にあたる一ツ沼直売所、営利目的以外で個人に貸与している農産物加工施設の運営、農業振興の一部を担う等（株）広野町振興公社と振興公社の組織体制の見直しを図ることにしています。



折木下原地区採石場  
約15.6ha

折木下原地区採石場

折木下原地区採石場埋め戻し計画

放置による事故発生時の責任の所在は

町長／事業者の責任において維持管理

**渡邊**：本事業の実施にあたり、事前協議したのか伺います。

**町長**：許可権者は県であり、町は県及び事業者と事前協議を行う立場にはありません。

**渡邊**：地区への説明会が開催されたと聞いていますが、町の対応はどうしたのか伺います。

**町長**：町は、「第4行政区からの意見書」を基に、県土木部長に緊急要望を行い、事業者に対し、丁寧な説明から地域との合意形成を図るよう指導しました。

**渡邊**：今後、埋め戻しができないまま、放置しておくば、事故が発生すること考えられますが、その場合の責任の所在について町としての考えを伺います。

**町長**：事業者の責任において積極的に森林（緑地）を維持管理し、土砂の流出防止、裸地等に対する災害を起させない指導を徹底していきます。

**渡邊**：引き続き県による事業者への指導体制の強化を求めると回答しておりますが、これからも、公共工事建設発生土の民間受入を再開するのはいかがでしょうか。

**町長**：第4行政区の合意形成が図られない限り、県が実施する公共工事建設発生土の民間受入地に折木下原地区採石場跡地が登録されることはありません。

しかし、今後、民間工事やその他の建設発生土等を利用し、採石場跡地の復旧事業は適切に実行されなければならぬと捉えています。

# 議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 病：病気等 退：退席 除：除斥 無：無記名投票  
※議長は採決に加わりません。

## 令和5年11月 第2回臨時会

議案等番号	件名	議決 月日	出 席 者 数	表 決 者 数	賛 成	反 対	議 決 結 果	議 員 名 (議席番号順)							
								1	2	3	4	5	6	7	8
								西 本 久 雄	渡 邊 忠 義	高 木 光 雄	渡 邊 正 俊	西 内 玄 太	北 郷 伯 弘	遠 藤 浩	門 馬 ま り え
選挙第1号	広野町議会議長の選挙について	11/21	8	7	7	0	当選決定	○	○	○	議	○	○	○	○
選挙第2号	広野町議会副議長の選挙について	11/21	8	7	7	0	当選決定	○	○	○	議	○	○	○	○
選任第1号	広野町議会常任委員会委員の選任について	11/21	8	7	7	0	選任決定	○	○	○	議	○	○	○	○
選任第2号	広野町議会広報委員会委員の選任について	11/21	8	7	7	0	選任決定	○	○	○	議	○	○	○	○
選任第3号	広野町議会議会運営委員会委員の選任について	11/21	8	7	7	0	選任決定	○	○	○	議	○	○	○	○
選挙第3号	双葉地方広域市町村圏組合議会議員の選挙について	11/21	8	7	7	0	当選決定	○	○	○	議	○	○	○	○
選挙第4号	双葉地方水道企業団議会議員の選挙について	11/21	8	7	7	0	当選決定	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第59号	広野町監査委員の選任に関する同意を求めることについて	11/21	7	6	6	0	原案同意	○	○	○	議	○	除	○	○

## 令和5年12月 第4回定例会

議案第60号	広野町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の制定について	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第61号	広野町下水道事業の設置等に関する条例の制定について	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第62号	広野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第63号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第64号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第65号	広野町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第66号	広野町手数料徴収条例の一部を改正する条例	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第67号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第68号	広野町道路線の認定について	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第69号	工事請負契約の変更契約について (北釜・大谷地原線道路改良舗装工事)	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第70号	令和5年度広野町一般会計補正予算(第4号)	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第71号	令和5年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第72号	令和5年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第73号	令和5年度広野町介護保険特別会計補正予算(第3号)	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第74号	令和5年度広野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	12/13	8	7	7	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○
議案第75号	広野町教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて	12/13	8	7	7	0	原案同意	○	○	○	議	○	○	○	○
選挙第5号	広野町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	12/13	8	7	7	0	当選決定	○	○	○	議	○	○	○	○

審議結果

議会の議長や、各委員長等から招集通知があり、開催された会議や研修の出欠状況です。  
このほかにも、町が主催する式典や小・中学校の発表会、広域圏組合や双葉地方町村議会議長会が主催する会議にも出席しています。

令和5年10月1日～12月31日

○:出席 ×:欠席 △:遅刻、早退 -:員外 弔:弔事 研:研修 公:公務 病:病気等

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8					
				西本久雄	渡邊忠義	高木光雄	渡邊正俊	西内玄太	北郷伯弘	遠藤浩	門馬まりえ	阿部憲一	北郷幹夫	畑中大子	小磯利雄	門馬巧
出席回数(回)				5	5	5	7	6	8	7	6	1	2	2	1	0
会議回数(回)				5	5	5	8	6	8	7	6	2	2	2	2	1
10	6	金	広報委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	
	23	月	福島県町村議会議員研修会	-	-	-	公	-	○	○	○	×	○	○	×	×
11	20	月	議員懇談会	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
	21	火	令和5年第2回臨時会(初議会)	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
12	5	火	議会運営委員会	-	○	-	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
	12	火	令和5年第4回定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
	13	水	令和5年第4回定例会(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	
	25	月	広報委員会	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	

## 議員懇談会を実施

議会改選により、4人の新人議員が誕生したことから、11月21日召集の初議会に先立ち、11月20日に議員懇談会を実施しました。

議員、事務局職員の自己紹介をした後、事務局より広野町議会の概要、議員の心構え、議会の権限、初議会の流れなどの説明を受けました。

また、新人議員の疑問・不明点について、先輩議員が説明・助言をするなど、不安解消を図るとともに、親交を深めました。



議員懇談会

## 議会の様子を見てみませんか？



### 次回の定例会は3月です

議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名をご記入いただくだけで、議会を傍聴できます。

また、定例会の録画映像をインターネットでも配信しています。

広野町ホームページまたは、右のQRコードからアクセスできますので、ぜひご視聴ください。

議会映像ホームページ

<http://hirono.k-quick.net/>





議会が新構成でスタート  
今後、議会に求めたいことは？

令和5年11月20日から、議会が新たな構成でスタートしました。

議員それぞれが意見を出し合って、より良い広野町を目指していきます。

町民の方から、今後、議会に求めたい活動や、期待する政策についてご意見を伺いました。



伊藤 幸子さん  
(広洋台)

子や孫がいる世代で、  
天気の良い日には二ツ沼公園などに連れていけませんが、天気が悪い時に子どもたちが遊べるような施設が町内にないないというお話をよく聞きます。

町の事業と住民が求めていることに差があると感じることがあります。

住民の意見を届けられる方法や機会が増えたら良いなと思います。

2025年問題で健康なシニア世代の人材活用（離職者、キャリア等）を期待します。

今、岐で騒がれている2025年問題とは、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になることで起こる様々な問題、①社会保障の負担増大②医療介護体制維持の困難化③労働力の不足等、医療介護業界でも人材不足及びマンパワー不足等、様々な社会問題を引き起こし、高齢化問題がますます深刻化することは避けられない状況ではと懸念を抱いています。

松本 とし子さん  
(広洋台)

編集後記

2023年の年末は暖かな日が続き、いつもの年末年始とは違った雰囲気がありました。

今年の11月に町議会選挙が実施され、新たな構成となり初めての「議会だより」となりました。

今回より広報委員として「議会だより」の編集に携わる事となり、改めて議員としての務め、心構えを感じる事となりました。「議会だより」をいかに読みやすく、伝えられるかを真剣に話し合い編集作業を行いました。

これからの4年間は町民の皆様の声を聴き、町政へと届け、議会でご話し合い、未来へつなげる事が選

ばれた責任でもあります。

皆さんの生活の中で変化を感じる事が出来る様、精一杯努力して参ります。

(西本 久雄)



冬の寒さに負けず咲くサザンカ

発行・編集責任者

議長 渡邊正俊

広報委員会

- 委員長 西内玄太
- 副委員長 西本久雄
- 委員 遠藤 浩
- 委員 北郷伯弘
- 委員 高木光雄

次の定例会は3月です

